

# 京都府流域下水道経営審議会 調査部会（第4回）

## 流域関係市町の排水量確定に係る 流量計測について

令和6年3月

### 今回（第4回調査部会）の流れ

- 1 第3回調査部会での宇治市課題等について  
（宇治市から説明）
- 2 第3回調査部会での府課題等について  
（府から説明）
- 3 意見交換

## 第3回調査部会での課題について

3

### 第3回調査部会で出された意見とその対応

#### 課題①

宇治3流量計では、時間帯により年度間で流量の差がある一方、より上流の流量計では、年度間で差がなく、宇治3流量計とその上流にある流量計の間の接続点で宇治市が把握していない下水流入の可能性があることから、当該地域の大規模事業所への立入調査を行うこと。

#### 課題②

上水道の配水量を下水道と同様に1時間ごとに分析し、宇治3流量計と同様な時間帯による年度間の流量差があるか確認すること。

### 資料2により宇治市から説明

4

## 第3回調査部会で出された意見とその対応

### 課題③

宇治市から要望があった、久御山町で近年水量が減少していることについて、町の不明水対策の状況等を聞き取り調査すること。

- 久御山町の不明水対策の状況等について、府で聞き取り調査を実施(京都府から説明)

5

## (課題③) 久御山町の水量減少理由

久御山町の確定水量が減少傾向にあることについて、京都府から町に聞き取り調査を行った。

### <町の確定水量に対する基本的な考え>

- 確定水量は流量計計測値によることが、流域関連市町間で合意されたルール。
- 宇治3で使用されている流量計は、3%F.Sが許容誤差として認められており、確定水量もその範囲内で増減するものと認識。
- 宇治3流量計計測値による宇治市・久御山町の流量確定値への影響として、過去には誤差の範囲で町の水量が多かったこともあったが、許容誤差範囲内での出来事として理解してきた。

6

## (課題③) 久御山町の水量減少理由 (久御山町の不明水対策の状況 (1))

(町からの聞き取り内容)

### 1. 公共施設の誤接続調査(H30年度実施)

○府の不明水対策要請に基づき、公共施設の誤接続調査を実施。

→学校施設4つで不明水を確認。施設管理者へ改善を依頼。

<不明水発生理由及び改善内容>

・体育館からの雨水配管が污水系統に接続。

・校舎からの污水配管が木の根によって損傷して雨水等が浸入。

→対策工事をR2年度に実施済。

・屋外プールにシーズンオフ中に貯まった雨水が、誤って污水管に流れ込んでいた可能性。

→プールの排水バルブが適切に雨水管に切替えられていたかを確認し、H30年度に指導・改善。

7

## (課題③) 久御山町の水量減少理由 (久御山町の不明水対策の状況 (2))

(町からの聞き取り内容)

### 2. 下水道管渠流量調査

○町独自の調査として、旧コミュニティプラントや古い大規模集合団地を対象に、流量計を設置し、雨天時浸入水調査を実施。

→旧コミュニティプラントでは、浸入水が確認されたので、管更正による改善をR4年度から実施。

→古い大規模集合団地では、施設管理者へ改善を依頼し、詳細調査・修繕をR4年度から実施。

### 3. 大規模事業場への立入調査

○H30年度には、大規模事業場の立入調査を実施し、営業時間外に水の流れがな  
いか、敷地内のマンホールを調査。

→要改善箇所なし。

### 4. 町内污水マスの全件調査

○下水道への無断接続を確認するため、下水道に未接続とされている民家・事業  
場等を対象に污水マスを全件調査。

→無断接続の事例あり。

8

## (課題③) 久御山町の水量減少理由 (久御山町における近年の水需要)

(町からの聞き取り内容)

○近年、一部事業者で機器更新等による製造ラインの停止により、水需要が大幅に低下している。

(市町の水需要の特徴とそれに基づいた府の考察)

○久御山町は水需要において事業系の割合が大きいため、コロナ禍での事業活動の縮小等から水量減少の影響を受けやすく、一方、宇治市は家庭系の割合が大きいため、ステイホームにより水量増加の影響を受けやすいと考えられる。

宇治市・久御山町の水需要割合

	事業系 (営業・工場)	家庭系	出典
宇治市	約12%	約88%	宇治市から聞き取り
久御山町	約70%	約30%	久御山町下水道ビジョン(R4.4)

※ いずれもR2年度の割合